

## 第1日 1月24日（金）午前の部

|            |   |                       |
|------------|---|-----------------------|
| (1) 学力向上部会 | 部会テーマ   | 子どもたちの学力向上に向けてできること   |
| 内 容        | 子どもたちが確かな学力を身に付け、自らの人生を切り拓くとともに、これからの社会の担い手として活躍するために、どのような取組をしていけばよいのかを考える機会とする。 |                       |
| 司 会 者      | 小山市立教育研究所 大石 成美   |                       |
| 記 録 係      | 総合教育センター 大山 晃   | 企画・会場係 総合教育センター 中條 康雄 |

### 実践発表 1

## 学力向上に向けた教育研究所の取組

～町内全学校と協働して目指したもの～

上三川町教育研究所

上三川町立明治小学校 新井 衛

上三川町教育委員会事務局教育総務課 上岡 尚子

児童生徒一人一人の学力向上を目指し、上三川町学力向上未来教育プランを基に町教育委員会と学校が連携して取り組んできた授業改善や啓発、環境整備の具体策について、その成果と課題を発表する。

### 実践発表 2

## 質問紙調査等の結果から考える学力向上に向けた取組

県教委事務局義務教育課学力向上推進担当 佐藤 伴緒

これまでの「とちぎっ子学力アッププロジェクト」による取組と、とちぎっ子学習状況調査や全国学力・学習状況調査の質問紙調査等の結果を踏まえ、学力向上を図るための授業改善に向けた取組のヒントを提案する。

### 実践発表 3

## 「豊かな人間性と創造性」と「確かな学力」の育成を目指した教育課程の在り方

～「地域とともにある学校づくり」に教頭としてどう関わるか～

小山市立小山第三中学校 田村 浩一

小山市立美田中学校 小野 真己

小山市教頭会中学校部会では、第11期全国統一研究主題である「豊かな人間性と創造性を育み未来を拓く学校教育」を受け、研究主題を上記のように設定し、学校全体としての取組、教頭としての関わりを研究した。その実践等を紹介する。

### 実践発表 4

## 「コアスクールプラン」を通じた学力向上への取組

県立栃木翔南高等学校 須藤 博道

栃木翔南高校の取り組んだコアスクールプラン（課題研究）が生徒の学習方法及び学力にどのような変化をもたらしたのか。課題研究に取り組む以前の生徒と、取り組んだ後の生徒の変化について紹介する。